

## 第七日目

師 範：奈良という都は、京都からみて南にあるので南都と呼ばれました。



この奈良の都は710年に開かれました。

平城京1300年記念のイベントが2010年に企画されています。

そのために当時の建物や庭園が復元されています。

長年にわたって発掘調査が続けられ、たくさんの成果が発表されています。

奈良盆地の南側にあった藤原京が手狭になったので、北側に平城京がつけられました。全国から都をつくる土木作業などにかりだされた人々に移り住んで、国の名を名乗っていたため、地名として残っています。

### 710年 平城京に都を移す。

この奈良時代の始まりの年と重なる年を覚えましょう。

コン太：ぼくのお母さんは



**「なんとりっぱな平城京」**

と覚えたそうです。

ペン太：お父さんは

**「無い例なんと平城京」**

と覚えたそうです。「ない」で71,「れい」は0ですね。

ぼくは



**「奈良南都平城京」**

と漢字ばかりで考えました。

「南」は7として、「都」は10にあててみました。ナント=710です。

師 範：なかなか高級な感じの作品ですね。

個性があって、忘れにくいかもしれませんね。

コン太：ナントかぼくも傑作を考えなきゃ。